

令和4年度 学校評価シート

学校名： 海南高等学校 海南校舎 校長名： 川久保 尚志

目指す学校像・育てたい生徒像（スクール・ポリシー等に基づいて記載する）

- ・社会で活躍できる確かな力を備えた次世代リーダーの育成を目指す学校
- ・自己のキャリア形成について主体的に考えるとともに、変化に対応する適応力や人間関係形成力を身につけ、課題解決のために協働する生徒

学校評価の公表方法

- ・学校のホームページで公開
- ・学校運営協議会やPTA役員会等で公表

現状・進捗度

A	十分に達成している。	(80%以上)
B	概ね達成している。	(60%以上)
C	あまり十分でない。	(40%以上)
D	不十分である。	(40%未満)

自己評価（分析、計画、取組、評価）

番号	計画・取組			評価（3月31日現在）			
	重点目標	現状	具体的取組	評価項目と評価指標	進捗度	進捗状況	今後の改善方策
1	自ら考え、自ら学ぶ主体的な学習態度を身に付けさせ、確かな学力の定着を図る。	B	主体的な学びの実現に向けてICT機器の活用を含め、授業改善に取り組む。	興味・関心を高める工夫と学習活動の振り返り	B	ICTを活用した授業づくりの研修実施や情報に関する研修参加により、授業改善に取り組んだ。	今後もICT教材の内容や授業方法も検討し、分かりやすくまた丁寧で質の高い授業を目指す。各教科で定期的な成績分析を行い、組織的に授業改善ができるように、研究授業を行う期間を設定する。
			深い学びの前提となる知識・技能の確実な定着を図る。	各教科の成績分析と、年間学習計画改善の実施	B	各教科で学期毎に成績分析を行った。	
			授業研究や公開授業を実施する。補習に組織的に取り組む。	全教員年間1回実施 補習の参加生徒数の増加	B	各教科で公開授業を実施した。	
2	キャリア教育の充実により進路意識を涵養させるとともに、行動力のある自立した社会人の育成を図る。	B	総合的な探究の時間『風は緑に』の中で、人間としての生き方・在り方を含めた指導内容の改善を図る。多様な力を育成するためSSH事業において主体的な探究活動を行う。	地域の企業経営者から学ぶ「夢のかたち講座」(4回)、問題発見・解決を目指した「社会問題研究」(10回)の実施、課題研究と発表会の実施	A	「夢のかたち講座」はコロナ禍により2回の実施となったが、充実した内容であった。「社会問題研究」は予定どおり実施、SSH事業では課題研究を行い県の発表会や校内でその成果を発表した。	関係機関と連携し「夢のかたち講座」の開催時期や内容を検討する。2年文系で展開する総合的な探究の時間の学習指導案を検討する。模擬試験ごとに分析会を開催するとともに、外部講師を招聘し、現状分析の助言をいただく。生徒のニーズに合った進学補習となるように、内容を検討する。
			進路に対する現状認識と学力分析を行う。	進路講演の実施。模試分析検討会の年3回以上の実施	A	進路講演会や進路ガイダンスを実施し、各学年3回の模試分析を行った。	
			進学補習を効率的かつ組織的に実施する。	進学補習の参加生徒数の増加	B	通常補習や夏季補習、面接・小論文講座などニーズに応じた補習を実施し、概ね目標は達成できた。	
3	自主活動の活性化により自主的・主体的かつ創造性豊かな人格の形成を目指す。	B	特別活動及び部活動を充実させる。	部活動加入率8割以上 生徒会活動の活性化	A	部活動入部率は概ね90%程度であり、各部活動も活発である。	部活動の数が多いため、統廃合について検討する。今後も生徒の自主的な活動を支え、地方創生を含めた次世代を担うリーダーを育成していく。今後もマンスリータイムズや生徒会誌をとおして、情報発信を行っていく。
			学校行事を地域に広く公開するとともに、地方創生を含めた次世代を担う人材を育成する。	小中学校の教育活動に参画。地元企業との連携による高い学びの発見に向けた教育活動の実施	B	コロナ禍で学校行事を公開できなかったが、生徒会が主体となって学校行事を開催できたことは大きな成果である。	
			部活動や生徒会行事の活動意義を啓発し、情報発信する。	学校や生徒会（生徒）による定期的な情報発信	B	マンスリータイムズや生徒会誌で定期的に情報発信ができた。	

学校関係者評価（2月14日実施）

学校運営協議会では、SSH研究活動について良い評価をいただき、今後もその活動を地域に発信することが期待されている。学校の社会資本としての役割についても再認識し、地域連携のさらなる推進に期待が寄せられている。また、進路キャリア部からの報告について、熱心な協議が展開されるなど、本校の進学実績向上への期待が示された。

静波会（PTA）役員からの学校評価アンケートでは、今年度も生活、進路、教科、自主活動の指導について良い評価をいただいた。特に生徒の学校生活の様子や生徒会活動・部活動への取り組み状況については高い評価を得ている。また、本校の教育方針や重点目標への理解も深く、本校から発信した情報が良く伝わっているものと考えられる。一方では、より分かりやすい授業実践と進路指導やキャリア教育の更なる充実を期待する声も寄せられている。